令和8年度　人手不足対策理解増進普及事業



-人手不足対策カンファレンス-

AIとメンタルヘルスから考える これからの組織

2026
12.2 水
14:00-16:30

会　場　**琉球新報ホール**
（那覇市泉崎1丁目10-3 琉球新報本社ビル3F）

参加費　**無料**

「とにかく人が足りなくて苦しい」「支援施策はあっても何から始めればいいかわからない」――これまでのイベントを通じて多く寄せられた、現場のリアルな声です。AI活用をはじめとする新しい手法を取り入れられるかどうかは、**職場が変化や挑戦を受け入れられる状態に**あるかに左右されます。本カンファレンスでは、その土台となる「メンタルヘルス」と、身近な変化である「AI活用」の両面から、**これからの組織づくり**を参加者の皆さまと共に考えます。



キーノート・トークセッション　AIとメンタルヘルスから考える、これからの組織



一般社団法人BowL 理事
徳里 政亮 氏

うつ病からの復職支援や、企業・官公庁向けのメンタルヘルス研修を提供している



フォーシーズ株式会社
取締役COO
西田 拓郎 氏

エンジニア出身。
県内企業でAI活用の伴走支援を行っている



モデレーター
琉球ミライ株式会社
日髙 春奈

こんな人におすすめ

- 人手不足で、何から手をつけるか迷っている経営者、担当者の方
- AIを人件費削減でなく、売上アップに活かしたい方
- AIの普及で、若手の育て方に不安を感じている方
- 社員が挑戦しやすい職場をつくりたい人事・管理職の方
- 事業者に寄り添う支援のあり方を考えたい支援機関の方

そのほか、省力化・AI活用に取り組むスタートアップ3社（リュウェル／KAERU／Mobirta）のピッチや、参加者同士で「自社で変わり続けたいこと」を共有する対話の時間も！



ご参加、お待ちしております！

お申込みはこちら

運営｜琉球ミライ
〒904-0004 沖縄市中央1-7-8
担当：日高、知念、平良
MAIL：jinzai@ryukyumirai.jp

沖縄県 Okinawa Prefecture
本事業は沖縄県の委託事業「令和8年度人手不足対策理解増進普及事業」として実施するものです。